

計画停電時の注意事項

Arcserve Backup のご利用環境において計画停電時が行われる場合には、下記 3 点をご確認ください。

1. スケジュール ジョブの開始時間の変更
2. 停電復帰時の電源投入順序
3. UPS (無停電電源装置) の設定

注意事項の詳細

1. スケジュール ジョブの開始時間の変更

バックアップなどのスケジュール時間に計画停電の区分が含まれる場合、計画停電の前にスケジュールジョブの開始時間を変更します。開始時間の変更は、Arcserve Backup マネージャの [ジョブ ステータス] 画面から該当するスケジュールを選択し、右クリックメニューの [ジョブの再スケジュール] から行ないます。

開始時間の変更を行わない場合、以下の症状が発生いたします。

- 停電中にスケジュールが開始となるケース:
バックアップ サーバ起動時にスケジュール ジョブが始まります。実行中のスケジュールを停止するには、[ジョブ ステータス] 画面から停止ボタンをクリックし、ジョブをキャンセルします。
- バックアップ開始後に停電が発生するケース:
スケジュール ジョブはクラッシュとなり、途中で終了します。

2. 停電復帰時の電源投入順序

下記順序にて電源を投入します。

① 周辺機器の電源投入 (存在する場合のみ)

外付けテープ装置や SAN Switch などの周辺機器をご利用の場合には、バックアップ サーバより前に周辺機器の電源を投入します。

② バックアップサーバの電源投入

テープ装置をご利用の場合は、バックアップ サーバからの認識を確認してください。

<確認方法>

Arcserve Backup マネージャの [デバイス マネージャ] 画面にて、ご利用のテープ装置の表示を確認します。ライブラリ装置 (チェンジャ装置やオートローダーを含む) をご利用の場合は、テープ装置とドライブのアイコンが階層の状態で見分けられます。

[ライブラリ装置の認識例]



3. UPS (無停電電源装置) の設定

周辺機器がある場合、日ごろの停電や電圧低下にも対応できるように、UPS の制御ソフトにてバックアップ サーバよりも先 (もしくは同時) に周辺機器を起動するように設置してください。

以上